

【研究課題名】 病院小児科による育児支援の体系的研究

【研究の対象者および実施場所】 愛育病院「子育て相談外来」に通院中の経過観察児および養育者

< 研究協力のお願い >

当院において上記課題名の臨床研究を実施しております。この研究は対象となる方の当院で既に保有している臨床情報を調査する研究であり、研究目的、研究意義や研究方法は以下の通りです。本研究のすべての担当者は、「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守し、愛育病院倫理委員会の承認（決裁番号：第42号）をもとに、個人情報特定できない形で行っています。また、研究結果は、対象者にプライバシー上の不利益が生じないよう、適切に匿名化されていることを確認したうえで公表することになります。しかし、該当する方が臨床情報の使用を望まない場合には、これを拒否することが可能です。

この研究への参加（情報提供）を希望されない場合、あるいは研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

【研究の意義と目的】 病院はチーム医療、地域医療連携が実践できる現場であり、さまざまな情報や異なる視点をもとに、病院小児科が中心となり、育児を医学的側面から研究することは有意義と考える。

「子育て相談外来」フォローアップ症例を解析研究し、学会発表、論文発表、育児支援者に対する教育研修、地域住民への育児支援教室・公開講座開催を通して、妊娠・出産・育児で切れ目なく、有用な育児支援情報を愛育病院から発信し、より良い医療を提供することを目的とする。

【研究の方法】 ① 患者基本情報（年齢、性別）、② 患者臨床情報（臨床症状、日常生活動作）、③ 家族歴・生活環境の情報、などの診療情報を分析、記述する観察研究である。

<実施責任者>

総合母子保健センター愛育病院 小児科 育児・在宅医療支援担当部長・地域医療連携室室長 伊藤 康

<実施分担者>

総合母子保健センター愛育病院 小児科 部長 浦島 崇
総合母子保健センター愛育病院 小児科 医員 溝口 枝里子
総合母子保健センター愛育病院 小児科 医員 河野 香
総合母子保健センター愛育病院 新生児科 フォローアップ担当部長 石井 のぞみ
総合母子保健センター愛育病院 看護部・地域医療連携室 看護副部長 早坂 素子
総合母子保健センター愛育病院 地域医療連携室 臨床心理士 相原 由香
総合母子保健センター愛育病院 地域医療連携室 医療ソーシャルワーカー 北井アツ子
総合母子保健センター愛育病院 理学療法室 理学療法士 前本 薫

<お問い合わせ先>

総合母子保健センター 愛育病院 小児科 伊藤 康
〒105-8321 東京都港区芝浦1丁目16番10号
電話：03-6453-7300（代表） / FAX：03-6453-7301